

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表

2020年2月28日

事業所名

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		学習スペースとして、個別対応を行なうために個室を	保護者からの要望(必要なスペース等)にも応えられるようにしたい
	2 職員の配置数は適切である	○		専門職員を配置し、小で個人の特性に合わせた個別	資格だけでなく、研修等にも積極的に参加できる環境作りに努めたい
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		個室での対応等、個人の特性に応じた環境を整えてい	屋外(庭)での活動が楽しめるように、環境整備を行いたい
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		常に連絡を取り合い、情報共有に努めている	全てのスタッフに対して、積極的なミーティング参画を促している
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート実施・保護者からの要望に基づく業務改善	今後も、アンケートの実施・保護者からの要望に応じることで、業務改善につなげていきたい
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで公開している	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		外部評価については今後行い、サービスの向上を図りたい
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		積極的に研修参加できるように考慮、費用の負担を行っ	事業所内研修に加え、外部研修にも積極的に参加できるような環境を整えたい
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		全てのスタッフで課題分析を行い、個別支援計画書を作成	個別支援計画書については、今後も児童発達支援管理責任者を中心に全てのスタッフで課題分析を行い作成する
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		使用している	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		児童発達支援管理責任者・保育士を中心に	今後も活動プログラムの立案は、全てのスタッフで行いたい
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		利用者のニーズに合うプログラムが提供できるように工	活動プログラムが固定化しないように留意し、今後も利用者のニーズに応じたプログラムに基づいたサービス提供できるようにした
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		平日は短時間で取り組める事、休日はお出かけを中心	今後も、平日・休日・長期休暇に応じて、それぞれのニーズに基づいた支援を行っていき
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		個別活動・集団活動の組み合わせを考慮して計画書を作成	これからも利用者の状況に応じて個別活動と集団活動を組み合わせ、個別支援計画書を作成する
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		全スタッフで、支援内容確認・役割分担の確認を行っている	継続して取り組みたい
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		全スタッフで、支援の振り返り・情報の共有化をはかっている	継続して取り組みたい
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援経過を適切に記録し、支援の検証・改善につなげ	今後も個別支援計画書には、子どもの支援に必要な項目設定・具体的な支援内容を記載し、支援の検証・改善につなげていきたい
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的にモニタリングを行っている	継続して取り組み、これからも個別支援計画の見直しが適格に行えるようにしたい
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○		ガイドラインに基づき、活動を組み合わせ	ガイドラインに基づいた基本活動を複数組み合わせることにより、サービスの向上につなげたい

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任が参画している	これからも、子どもの状況に精通したスタッフ(児童発達支援管理責任)を中心に、サービス担当者会議に参画する
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている			学校との情報共有については、保護者を通じて行っている(ノート活用)	継続して取り組みたい
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		保護者を通じて行っている	これからも、保護者を通じて行う
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		保護者を通じて行っている	これからも、保護者を通じて行う
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		現在、該当する利用者はいないが、今後、就労をふまえた相談支援事業を開始予定である
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		専門機関での研修に積極的に参加できるように配慮	これからも、児童発達支援センター等、専門機関での研修に参加することで、より良いサービス提供ができるようにしていきたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		児童センター利用・地域行事参加を行っている	これからも、障がいのない子どもと交流できるような機会・活動の場を提供していきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		現在は協議会のスタッフとの連絡のみであるが、今後は協議会にも参加予定である
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		普段からメール等で共通理解をはかっている	これからも継続して行いたい
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		保護者に対するペアレント・トレーニングを行っている	これからも継続して(利用者の兄弟姉妹を含めたペアレント・トレーニング)行いたい	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		面談にて(契約時)丁寧に行っている	これからも丁寧な説明を心掛けたい
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談に対し、適切な支援を行っている	これからも相談支援を行ってきたい
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		保護者参加の催しを開催し、保護者同士の連携を図る	継続して取り組みたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情等あった場合の対応体制を整えている	苦情があった場合、適切で迅速な対応ができるように、対応体制を整えておきたい
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		メール等で情報を発信している	これからもデイサービスでのご様子や情報を発信していきたい
	35	個人情報に十分注意している	○		鍵付き書庫に保存している	これからも個人情報については十分に注意して扱いたい
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		子どもの特性に合わせた対応を行っている	これからも継続して取り組みたい
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		参加して頂けるような行事を企画	これからも、地域の方が参加できる行事を企画し開催していきたい

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		マニュアル作成し、研修会での周知を行っている	これからも、マニュアルをもとに研修会での周知の徹底を行いたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に避難訓練を実施している	非常災害発生に備え、定期的な避難訓練を継続して行う
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		マニュアルに基づき、全スタッフに研修を行っている	継続して行う
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		十分な説明を行い、了承が得られた場合は個別支援計画書に記載する	継続して行う
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		現在、医師の指示書に基づく適切な対応が必要な利用者はいない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			事例案については、今後、作成する